

特集／良好なバスキュラーアクセスを作製・維持するために

1. 日本におけるバスキュラーアクセスの現状と課題 宮田 昭 (熊本透析アクセス研究所)
 2. 高齢者におけるバスキュラーアクセスの選択 春口 洋昭 (飯田橋春口クリニック)
 3. 高齢者におけるバスキュラーアクセスの作製法 二瓶 大 (済生会神奈川県病院腎臓外科)
 4. AVG のマテリアルの選択と長期維持のための注意点 市野瀬 剛 他 (東京科学大学血管外科)
 5. バスキュラーアクセスの完成の判定および穿刺開始の時期の判断 後藤 順一 他 (北楡会札幌北楡病院外科)
 6. 穿刺ミスを防ぐための実践と支援の考え方 川原田貴士 他 (池田バスキュラーアクセス・透析・内科)
 7. アクセストラブルの早期発見と治療—狭窄・血栓早期発見と治療 竹岡 純 他 (関西電力病院腎臓内科)
 8. エコー下の VAIVT—利点と課題 矢野 卓郎 他 (東仁会吉祥寺あさひ病院バスキュラーアクセスセンター)
 9. 透視下の VAIVT—利点と問題点 後藤 靖雄 (シャントクリニック仙台東)
 10. 治療用カテーテルの選択 田口 秀彦 他 (市立東大阪医療センター放射線科)
 11. カフ型カテーテルの閉塞、感染の予防と治療 佐藤 和宏 (善仁会横浜第一病院バスキュラーアクセスセンター)
 12. 良好なバスキュラーアクセスの管理・維持において看護師ができること 水内 恵子 (兵庫大学看護学部看護学科)
- コラム：アクセストラブル発見のために—シャントトラブルと治療介入のタイミングを考える 松田 政二 (どい腎臓内科透析クリニック)
- コラム：心機能が低下している患者にバスキュラーアクセスを作製することの私見 玉垣 圭一 (京都府立医科大学腎臓内科)
- コラム：穿刺技術教育—穿刺技術こそが透析医療の土台である 人見 泰正 (桃仁会病院医療技術部)

■次号予告

臨牀透析 1 月号

〈2026 年 1 月 10 日発行予定〉

OPINION

奈良県立医科大学腎臓内科学 鶴屋 和彦

特集● SDM と ACP—透析患者と家族にいかに関わるか？

1. 日本の透析医療における SDM と ACP：現状、課題、そして展望： Narrative review 聖路加国際大学研究管理部 中山 昌明
 2. 診療報酬における透析医療の SDM、ACP と今後の展望 仁真会白鷺病院 山川 智之
 3. カナダの先進事例に学ぶ透析患者の CKM と ACP 医療法人勝又高台病院 石田 真理
 4. わが国の慢性腎不全医療と CKM 東邦大学医療センター大森病院 酒井 謙
 5. 高齢腎不全患者における CKM と緩和ケアに関する現状と課題 東邦大学看護学部 小坂 志保
 6. 透析導入期の SDM：どのように患者・家族と話し合うか 堺市立総合医療センター看護局 田中 順也
 7. 独居で CKM を希望した超高齢患者に対しての介入： SDM の重要性と生活の環境整備 小倉記念病院看護部 山田 顕子
 8. 透析導入時の Incremental HD (事例紹介を中心に) 腎臓・代謝病治療機構 中尾 俊之
 9. 血液透析困難患者に対する腹膜透析への移行戦略： 意義、適応、共同意思決定の実践 東北医科薬科大学腎臓内分内分泌内科 森 建文
 10. 長期透析患者の緩和ケア (透析困難例の事例紹介を中心に) 一陽会原田病院 西澤 欣子
 11. 透析患者における ACP・SDM を中心としたクリニック・病院での 定例ミーティング 東京慈恵会医科大学腎臓・高血圧内科 松尾 七重
 12. CKM 選択時と、透析困難から透析を中止する場合の法的留意点 竹口病院／東京医科大学腎臓内科学／第一東京弁護士会 竹口 文博
- (編集の都合により掲載内容が若干変更となることがあります)